

【件名】中野駅地区・新北口駅前地区における基盤整備の進捗状況について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

中野駅新北口駅前地区で整備するペDESTリアンデッキ及び駅前広場等の基盤施設については、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」という。）、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」という。）及び国町東地区市街地再開発組合への委託により、今年度から随時、工事に着手している。また、中野駅西側南北通路・橋上駅舎等の基盤施設についても、JR東日本及びUR都市機構への委託により工事を実施している。

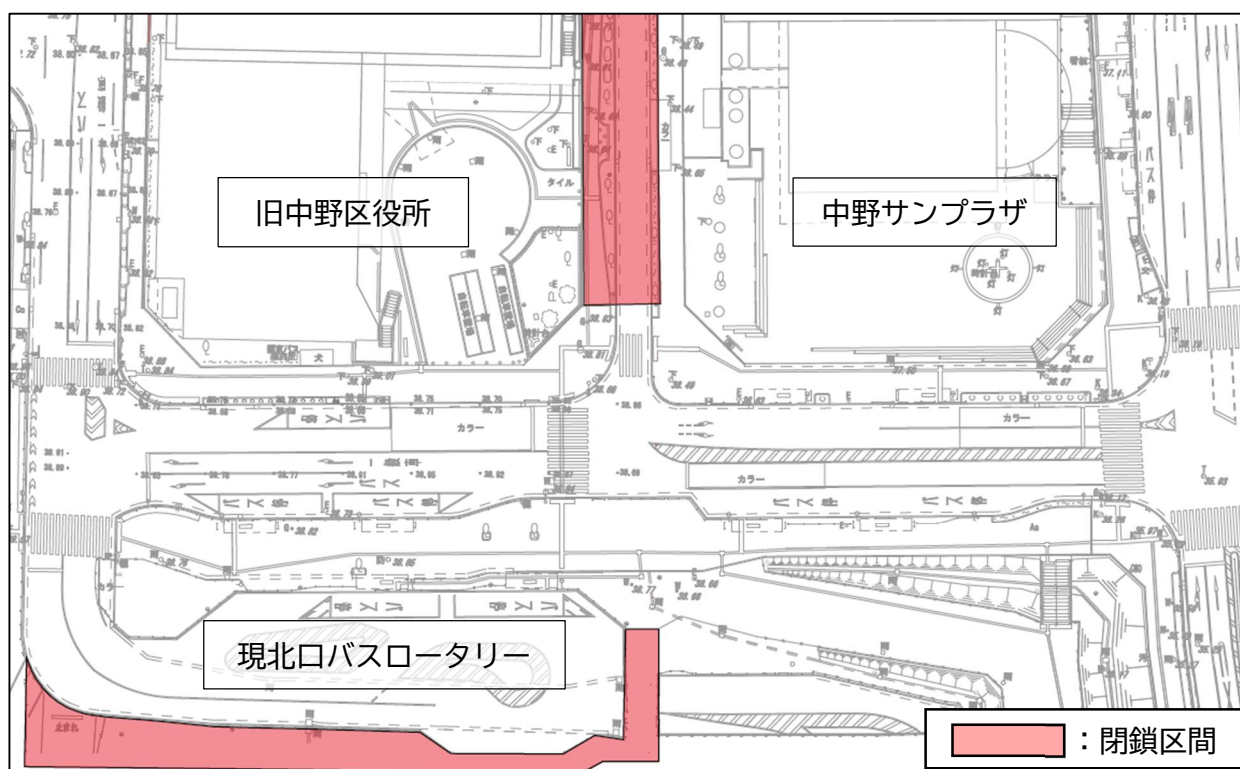
今回、これらの基盤施設の整備に係る進捗状況について以下のとおり報告する。

1. 道路の一部閉鎖について

中野駅新北口駅前地区では、道路等の閉鎖により作業ヤードを確保しながら工事を進めていく。

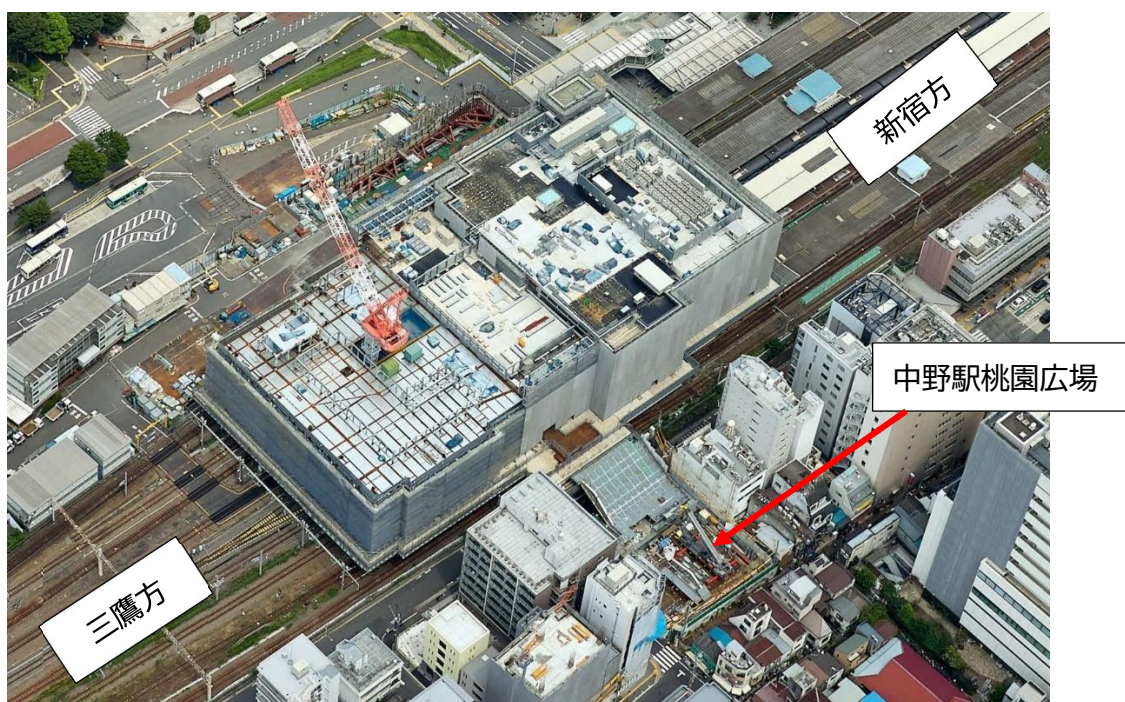
ペDESTリアンデッキの整備に伴う、下図の現北口バスロータリー南側の歩道の閉鎖は10月15日を予定している。

また、旧区役所低層棟解体及びその後の仮設バス停整備に伴い、旧中野区役所・中野サンプラザ間の車道及び旧中野区役所側の歩道についても閉鎖を予定している。



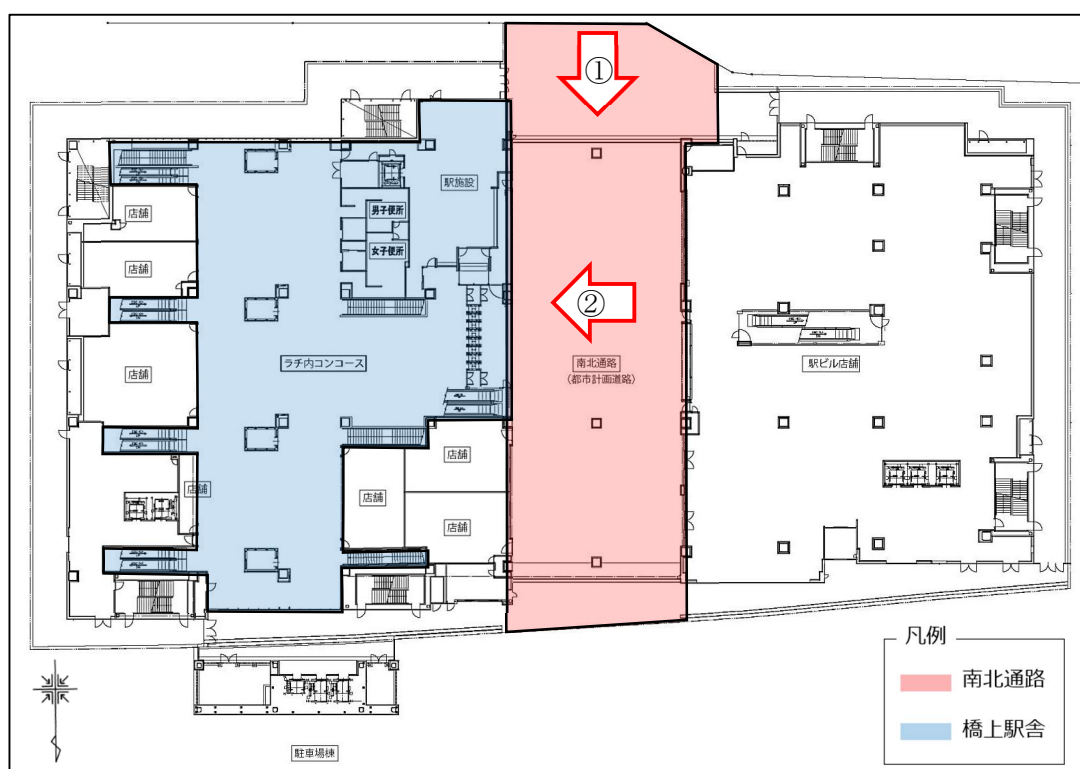
2. 中野駅西側南北通路・橋上駅舎等及び西口デッキの整備状況について

中野駅西側南北通路・橋上駅舎等及び西口デッキについては、以下の写真のとおり、工事が進捗している。



(1) 中野駅西側南北通路・橋上駅舎等の整備状況について

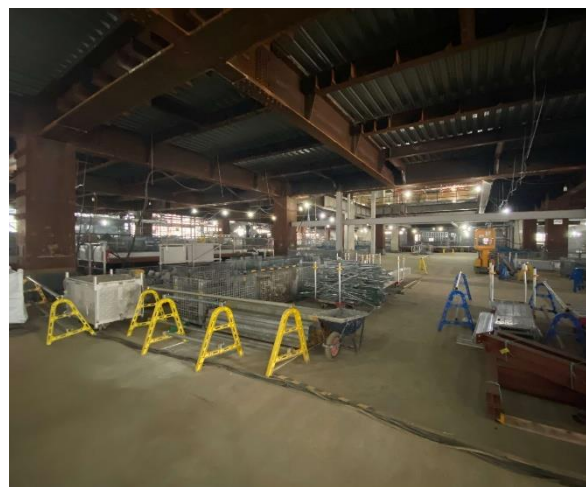
中野駅西側南北通路・橋上駅舎等については、令和8年末の供用開始に向けて着実に整備を進めているところである。



①中野駅桃園広場方面からの工事写真



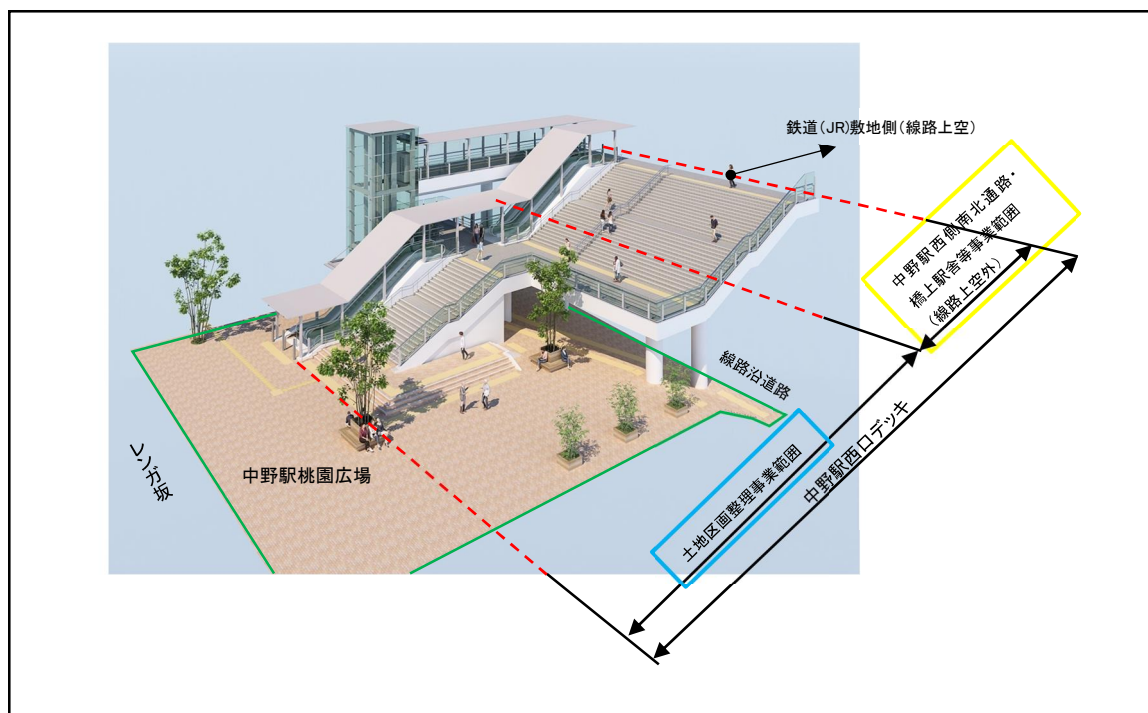
②西口改札設置予定箇所を望む



（２）中野駅西口デッキの整備状況について

UR都市機構へ工事を委託している中野駅西口デッキ（下図黄枠範囲）については、土地区画整理事業範囲を含め、令和６年５月より上部工工事に着手し、８月末に桁架設工事が完了、現在はデッキの塗装工事を実施している。

なお、令和５年４月に工事施行に関する全体協定を締結し、令和７年度までの事業として実施しているところであるが、建設資材の物価高騰や、関係者協議に伴う施工方法の変更等により、令和６年１０月を目途に変更協定を締結する予定である。

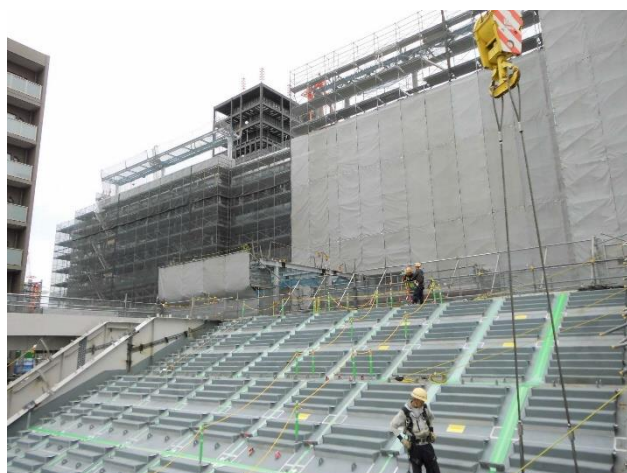


現時点でのイメージであり、今後の検討で変わる可能性があります。

①中野駅桃園広場南側から南北通路を望む



②西口デッキ階段部



3. 今後の予定

令和6年度	旧区役所低層棟解体、仮設バス停整備工事 旧中野税務署解体、仮設通路整備 ペDESTリアンデッキ工事着手
令和7年度	旧中野税務署跡地インフラ移設工事、仮設バス停運用開始 仮設通路運用開始
令和8年度	中野駅西口改札開業
令和11年度	中野駅新北口交通広場供用開始